

羽衣国際大学

授業公開講座のご案内

2026年度 後期

「授業公開講座」は、羽衣国際大学の在 student と共に講義を受けるものです。
社会人の方のみを対象とした講義ではありませんので、ご注意ください。

1 聴講料と申込方法等

■ 聴講料

1 科目につき 8,000 円

■ 聴講資格・定員

社会人の方であれば、どなたでも受講できます。**ただし個人のメールアドレスを有し、メールの送受信を日本語でできる方に限ります。**各開設科目とも特に定員はありませんが、原則として正規学生の授業に支障のない範囲での聴講ですので、**聴講をお断りする場合があります。**

■ 申込方法

2026(令和8)年8月24日(月)から8月31日(月)に本学 HP 上よりお申込みください。

HP: <https://www.hagoromo.ac.jp/course/show>

※【社会人・一般の方へ】→【授業公開講座】を選択し申込ください。

※期日を過ぎてのお申し込みは一切対応しておりません。

■ 申込後の流れ

・「聴講決定」のメールお知らせ

・「聴講許可書」の交付と聴講料の納入

1 回目の授業開始後に証明書自動発行機(4 号館 1 階)で、聴講料を納入してください。

納入後、教務支援課にお越しください。

・「教科書・参考書」の購入

聴講料納入後にご説明いたします。

■ 修了証書の授与

単位の認定は行ないませんが、講座終了後、授業回数の3分の2以上を聴講された方に「修了証書」を授与いたします。

■ 注意事項

一旦納入された聴講料はいかなる理由があっても**返金いたしません。**

聴講生は聴講期間中、図書館(別途入館カード作成費用必要)、レストラン、カフェテリアの利用をすることができます。

本学は駐車場がございませんので、聴講期間中の車での来学はできません。

講座参加中の事故等に備え、各自の責任で傷害保険等にご加入ください。

お申込・お問い合わせ

羽衣国際大学 教務支援課 授業公開講座係

〒592-8344 堺市西区浜寺南町 1-89-1

T E L (072)265-7102 F A X (072)265-7005

E-mail : kyoumu@hagoromo.ac.jp

2 講座の概要と時間割

■ 開講期間と時間帯

開講期間：【2026年9月18日(金)～2月1日(月)】

授業時間

第1時限	第2時限	第3時限	第4時限	第5時限
9:00～ 10:30	10:40～ 12:10	13:00～ 14:30	14:40～ 16:10	16:20～ 17:50

開設科目一覧

1. ビジネスモデル論	
日向浩幸	イノベーションによる持続的競争優位の確立と「儲かる仕組み」の構築を追求します。多様化・複雑化するビジネス環境への対応力を養い、新事業を創造する「攻め」と既存事業を維持する「守り」の双方の戦略を学ぶ授業です。
水曜 3 限	
2. 情報倫理	
高橋 正	情報化の進展が社会に及ぼす影響や個人の責任などの面から情報社会の特性を知るとともに、情報通信ネットワーク上のルールやマナー、セキュリティ、安全性などに関する知識を養います。
月曜 4 限	
3. 放送メディア概論	
田中将徳	本講義は、動画や番組制作の裏側にある「人」や「仕掛け」のリアルに迫ります。「プロデューサーとディレクターの違いは？」など素朴な疑問を出発点にメディア業界を解き明かし、多様なジャンルから自身の「好き」を活かすヒントを見つけます。
木曜 3 限	
4. 青年心理学	
梶原佳子	生涯発達の見点で青年期の自己の発達と心理的課題を理解することを目的とする。青年期は子どもから成人への移行期であるため、心身ともに大きく変化する時期であり、心理的に情緒が不安定になりやすい。青年期をどのように過ごすかはその後の家族の形成など、人生に大きな影響を及ぼす。身体の成熟に伴い、身体への意識の高まりや様々な人間関係から自己概念の深化といった青年期の課題に焦点をあてて講義する。また自らを知るとともに他者を理解し支援することについても考察を深める。
木曜 2 限	
5. 国際社会と日本	
水飼牧	国際社会が直面するさまざまな課題について、SDGs(持続可能な開発目標)の視点から理解し、日本社会や私たちの生活との関わりを考えることで、持続可能な社会の実現に向けた課題について主体的に考える。
火曜 2 限	

6. 共通特別講義 E

辰巳満次郎	1,300 年前より続く現存する最古の舞台芸術「能楽」の DNA が、現代の日本にも息づいていることを知り、体感し、それに基づく日本伝統文化が、様々な生活シーンに有効に作用する可能性を見る。座学のみでなく、体験や実技鑑賞、加えて能楽以外のジャンルの体感を含める。
火曜 2 限	

7. 情報と社会

寒川和成	現代社会は様々な情報で溢れている。これらの情報の意味や、発信方法、受け手としての分析など、社会と情報の関係について学ぶ。
月曜 4 限	

8. 臨床心理学

丸井理会	臨床心理学は、心理学という学問の中でも、実際の日常生活や人生にどう生かしていくかという実践的な側面が強い領域です。実践の中では、個人のしんどさや苦しみに触れることも少なくありません。相手を傷つけないためにも自分を守るためにも、正しい知識を身に着け、何ができるかをともに考える機会になればと思います。
水曜3限	

9. 航空ビジネス論

栗辻智子	本講義では、実務経験に基づく具体例を交えながら、航空業界の多様な事業やサービスについて学びます。業界の特性や旅客輸送に留まらない社会的意義への理解を深め、未来の航空業界のあり方を考察する内容です。
金曜 2 限	

10. ホテル概論

片山昌子	国内外の宿泊産業の発展史とグローバルな最新動向、経営・組織運営の基礎を学びます。拡大を続けるインバウンドや政府の観光政策を踏まえた業界研究を行い、国際儀礼(プロトコール)の基礎知識も習得する講義です。
月曜 1 限	